

上越の空を颯爽と飛行 CH-47JAヘリコプター体験搭乗を実施



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、11月14日（土）陸上自衛隊高田駐屯地において駐屯地と合同でCH-47JAヘリコプターの体験搭乗を実施しました。これは、陸上自衛隊第12ヘリコプター隊の支援により、募集対象者とその家族等を対象とし、自衛隊をPRするものです。

当日は、各地域事務所広報官の案内により約30人の参加者が駐屯地を訪れました。搭乗前の安全説明を受け、機体に近づくと、「思っていた以上に大きい。車両を載せられると聞いたが、実物を見て納得した」と感心する声もありました。搭乗した参加者は、離陸して巡航飛行に入ると、初めて乗るヘリコプターの内部を興味深く見学し、機体窓から秋深まる上越の景色を眺め、写真撮影をするなどして楽しんでいました。



体験搭乗終了後、参加者から「飛行機と違い、助走無しで飛び上がる感覚が新鮮だった」「景色がとても良かった。天気も良く、自分の家も見ることができた」といった感想の声や、「この様な大きなヘリを操縦するパイロットが格好良いと思う様になった。将来、目指したい」など志願に意欲的な言葉も聞くことができました。

新潟地本は、今後も体験搭乗等、参加者が実際に体験できるイベントを積極的に実施し、自衛隊に興味を持って頂けるよう広報業務に邁進していきます。